令和８年度 座間味浄化センター設備改築（更新）工事

仕　様　書

－電　気　計　装　設　備－

座 間 味 村 産 業 振 興 課

特　記　仕　様　書

工 事 名：令和８年度 座間味浄化センター設備改築（更新）工事
位　　置：座間味村字座間味地内
業務期間：契約の日～令和９年 ３月　４日

第１条　工事の目的

本工事は、「座間味村下水道ストックマネジメント計画」に基づき、座間味浄化センター内の設備改築（更新）を行うことを目的とする。

第２条　仕様書の適用

この仕様書は、「令和８年度 座間味浄化センター設備改築（更新）工事」を対象とする特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項については、地方共同法人 日本下水道事業団発行の「一般仕様書」、「標準仕様書」等による。

１．仕様書の優先順位

（１）現場説明書（質疑応答書含む）
（２）監督員指示
（３）特記仕様書
（４）設計図
（５）標準仕様書

上記の設計図書で相違点が発生した場合、監督員と協議し、確認・指示を受けて実施しなければならない。

第３条　工事内容

１．座間味浄化センター　電気計装設備の更新

（１）　管理棟引込み切替盤（LP-1）　撤去・設置
W800×D800×H2,350

（２）　汚泥ポンプ室現場操作盤（LCB-4）　撤去・設置
W1,000×D410×H2,150

詳細は、第１０条「対象設備特記仕様書」参照

第４条　仕様書・基準・法規

本工事の施工にあたり材料、工法等を選定する場合、工事請負規則並びに本仕様書、標準仕様書の他、下記の仕様書、基準書、法規等の最新版に準拠しなければならない。

（１）「下水道施設計画・設計指針と解説」　（日本下水道協会）
（２）「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
（３）「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
（４）「日本工業規格」（ＪＩＳ）
（５）「日本下水道協会規格」（ＪＳＷＡＳ）
（６）「日本水道協会規格」（ＪＷＷＡ）
（７）「電気規格調査会標準規格」（ＪＥＣ）
（８）「日本電気工業会標準規格」（ＪＥＭ）
（９）「労働安全衛生法」
（10）「労働基準法」
（11）「建設業法」
（12）「消防法」
（13）その他この工事に関係する法令・条例、規則及び、規格等

第５条　現場代理人及び主任技術者等

受注者は、現場代理人及び主任技術者等を定めて工事現場に設置し、その氏名その他必要な事項を発注者に通知しなければならない。

（１）現場代理人
受注者の代理人として、工事現場の運営及び取締りを行い工事の施工に関する一切の事項を処理する者である。

（２）主任技術者又は監理技術者は、工事現場における建設工事の施工の技術上の管理をつかさどる者である。管理技術者又は主任技術者は、建設業法における技術者制度に準じて定めなければならない。

第６条　試験及び検査

本工事に使用する設備機器、材料の検査及び試験は以下の通り行うこととする。

（１）主要な機器、材料の検査及び試験は、原則として監督員の立会いのもとに行う。ただし、発注者が定めた場合には、請負者の提出する検査（試験）成績書をもってこれにかえることができることとする。

（２）工事完了に伴い、各設備の試運転を行い正常に稼動することを確認しなければならない。
試運転は、あらかじめ試運転要領書を提出し、監督員の承認を得た方法で実施する。

（３）工事に係る検査及び試験の手続きは、請負者が行い、これに要する経費は請負者の負担とする。

第７条　納品図書

本工事に使用する設備機器、材料の検査及び試験は以下の通り行うこととする。

（１）納品図書は、製作仕様書、外形図、構造図、据付図、電気結線図、及びその他の必要な図面より成り、各２部（返却用１部を含む）提出するものとする。

（２）納品図書に訂正があれば、その部分を明示した訂正納品図書を、前記要領で再提出するものとする。

第８条　材料保管

工事の竣工まで機器、材料の保管の責任は請負者にあるものとする。

第９条　保証期間

（１）機器の保証期間は規定による引渡しを受けた日から１箇年以上とする。

（２）保証期間内に明らかに請負者の設計、製作、施工の不備に起因する故障が生じた場合は、請負者の責任において直ちに修理または取替えをしなければならない。

第 10 条　対象設備特記仕様書

引込切替盤（LP-1）

１．使用目的

本機は、商用電源と自家発電源との電源切換をおこなう為の盤である。

２．仕様

型　　式　　屋内自立形

数　　量　　１面

材　　質　　SS

寸　　法　　（概略寸法）W800×D800×H2350

※設計書を参照し、承認図において決定する。

（盤面取付器具）

１式　－　名称銘板
３個　－　電圧計
１個　－　電流計
３個　－　同上用切換スイッチ
１式　－　集合表示灯
１式　－　状態表示灯
３個　－　切替スイッチ
４個　－　操作スイッチ
３個　－　押釦スイッチ
１式　－　その他必要なもの

（盤内取付器具）

２個　－　切替電磁接触器
２個　－　配線用遮断器（225AT　3P）
１個　－　配線用遮断器（75AT　3P）
１個　－　配線用遮断器（75AT　2P）
１個　－　配線用遮断器（100AT　3P）
１個　－　配線用遮断器（100AT　2P）
１個　－　配線用遮断器（15AT　2P）
２個　－　配線用遮断器（10AT　2P）
１個　－　絶縁トランス（3φ200V／1φ100V　8kVA）
１式　－　補助リレー
１式　－　ヒューズ
１式　－　端子台
１式　－　その他必要なもの

汚泥ポンプ室現場操作盤（LCB-4）

１．使用目的

本機は、汚泥ポンプ室内から返送汚泥ポンプ及び汚泥切替弁（返送汚泥弁・余剰汚泥弁），曝気用コンプレッサを現場（汚泥ポンプ室内）で操作する為の盤である。

２．仕様

型　　式　　屋内自立形

数　　量　　１面

材　　質　　SS

寸　　法　　（概略寸法）W1000×D410×H2150

※設計書を参照し、承認図において決定する。

（盤面取付器具）

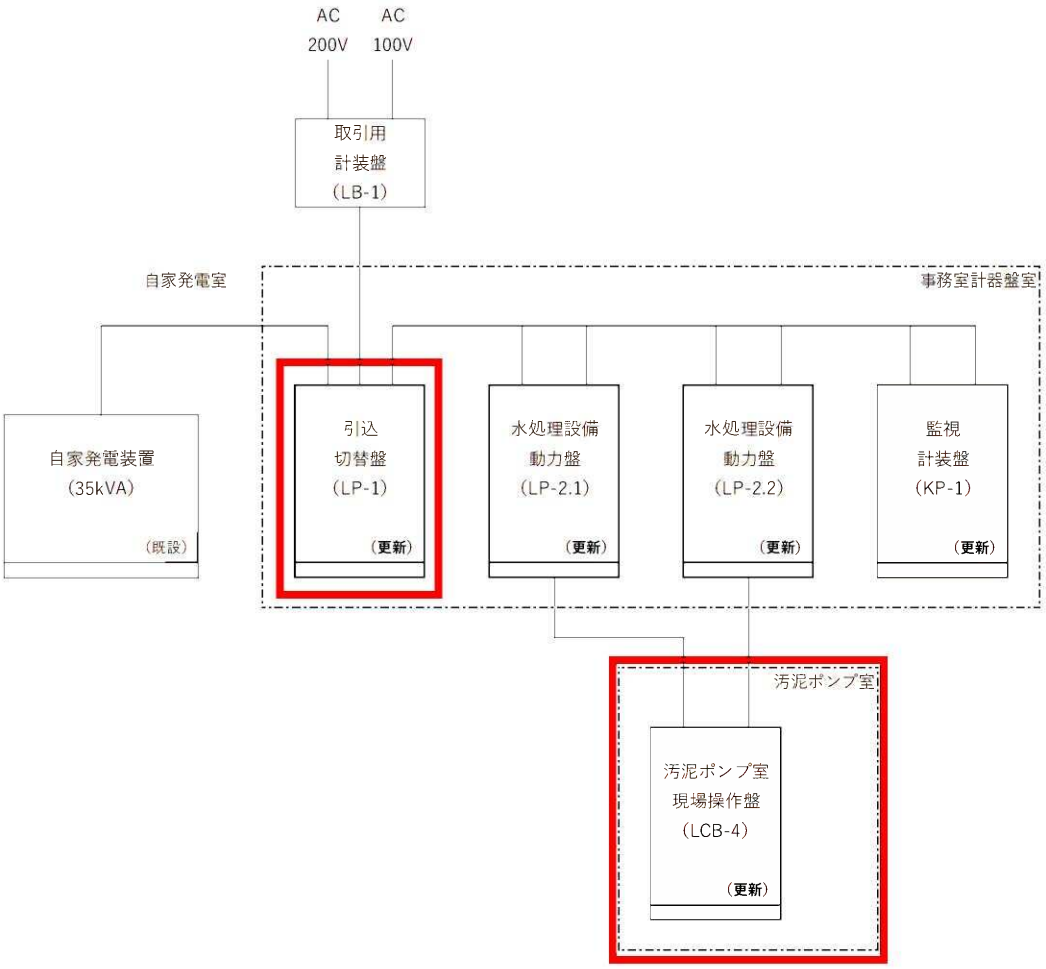
１式　－　名称銘板
７個　－　交流電流計
１式　－　集合表示灯
１式　－　状態表示灯
１４個　－　切替スイッチ
１３個　－　操作スイッチ
２個　－　押釦スイッチ
１式　－　その他必要なもの

（盤内取付器具）

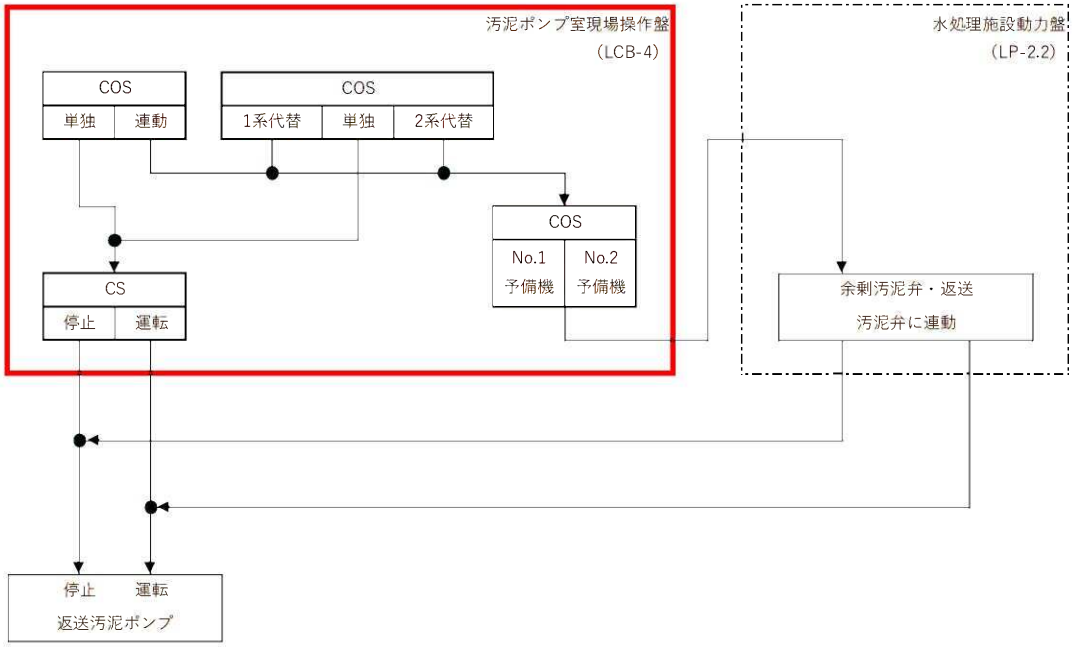
１個　－　漏電遮断器（30AT　3P）
１式　－　補助リレー
１式　－　ヒューズ
１式　－　端子台
１式　－　その他必要なもの

運転操作ブロック図

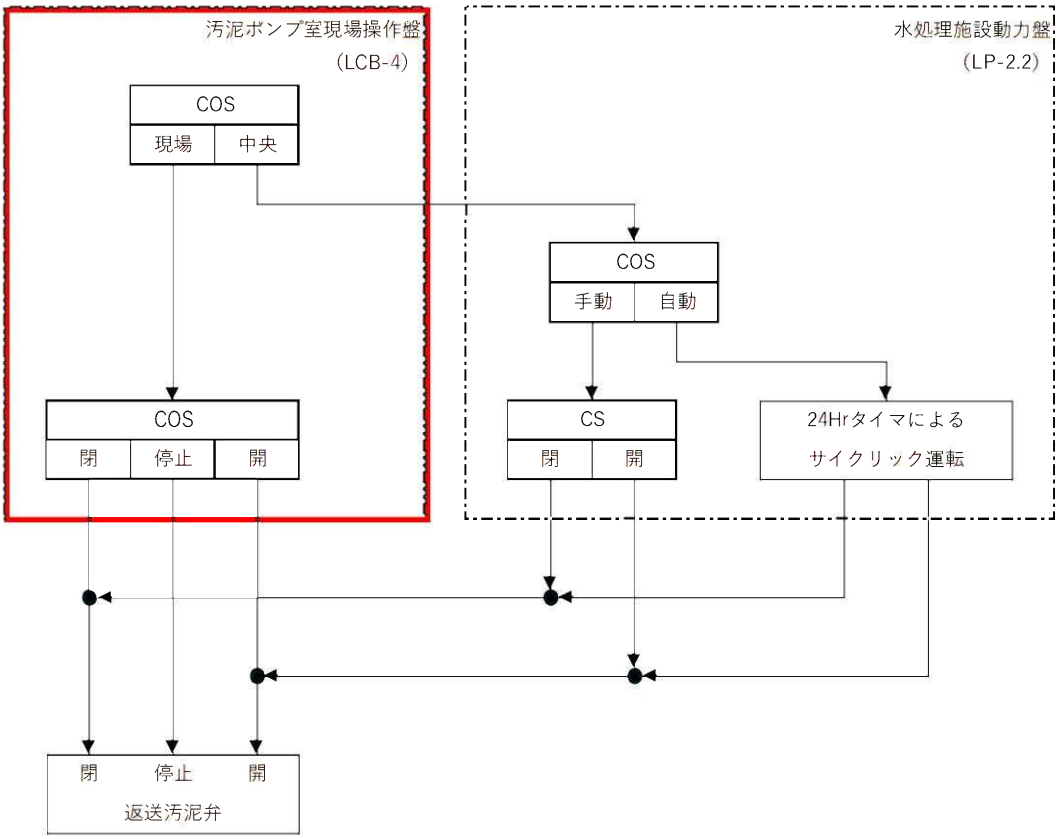
全体システム構成図



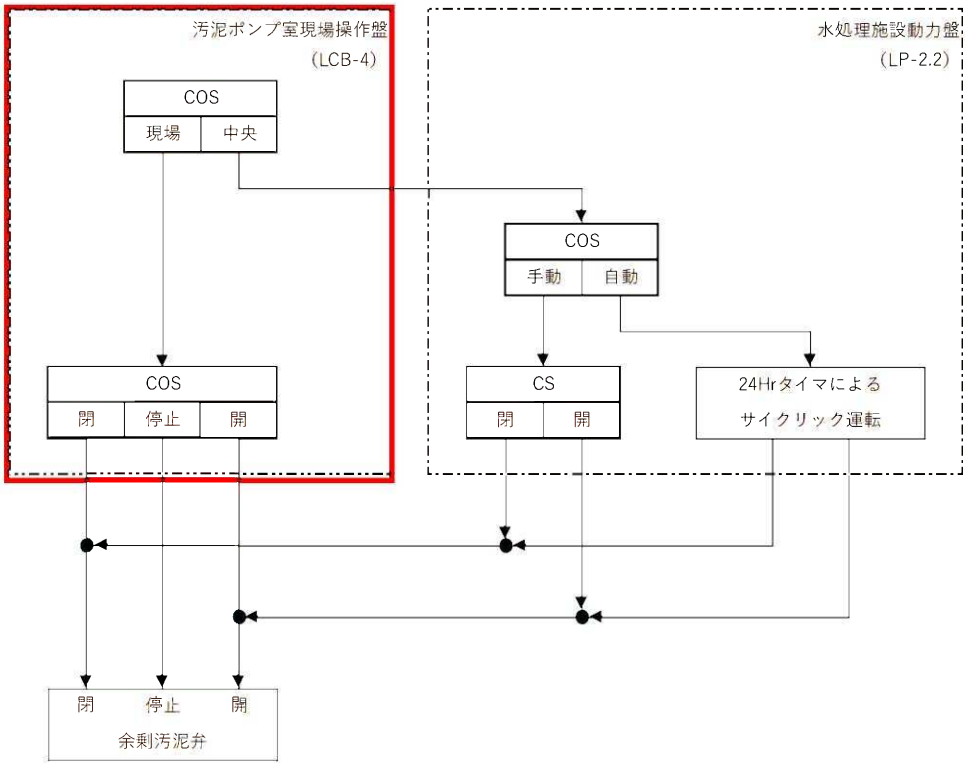
返送汚泥ポンプ


汚泥ポンプ室現場操作盤
(LCB-4)
水処理施設動力盤
(LP-2.2)
COS
単独
連動
COS
1系代替
単独
2系代替
COS
No.1
予備機
No.2
予備機
CS
停止
運転
余剰汚泥弁・返送
汚泥弁に連動
停止
運転
返送汚泥ポンプ

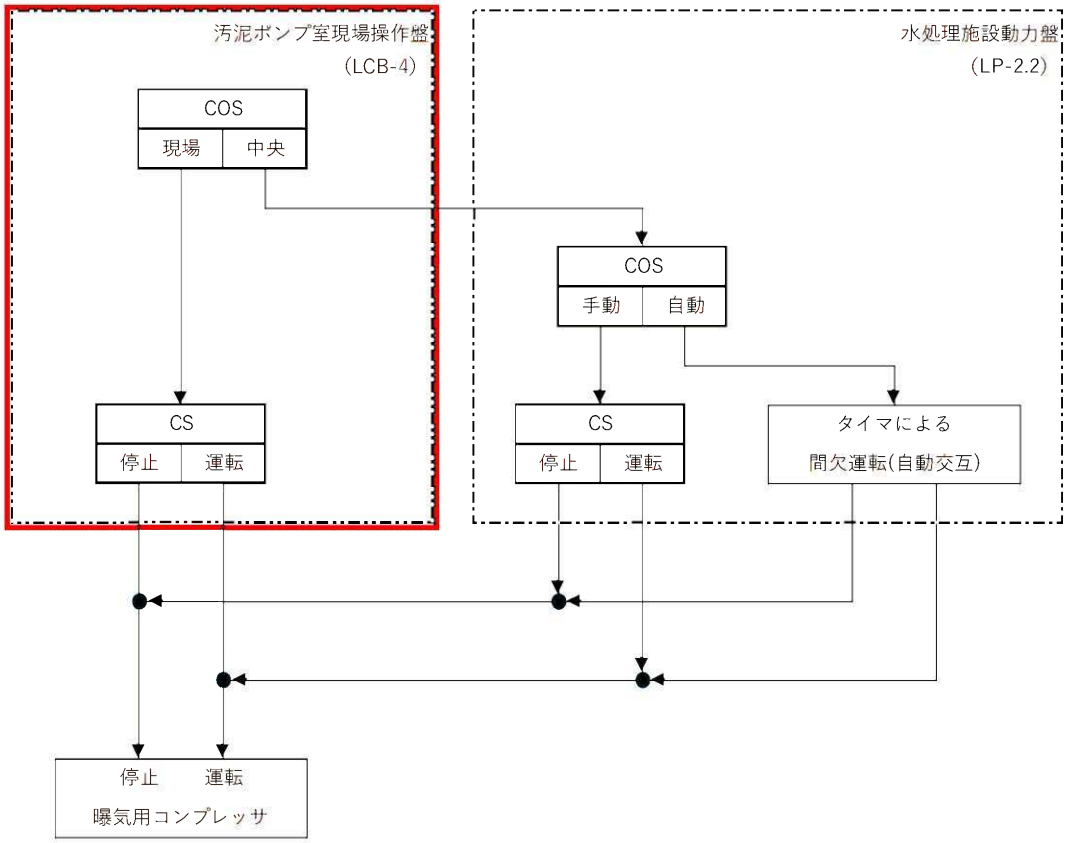
返送汚泥弁


汚泥ポンプ室現場操作盤
(LCB-4)
水処理施設動力盤
(LP-2.2)
COS
現場
中央
COS
手動
自動
COS
閉
停止
開
CS
閉
開
24Hrタイマによる
サイクリック運転
閉
停止
開
返送汚泥弁

余剰汚泥弁


汚泥ポンプ室現場操作盤
(LCB-4)
水処理施設動力盤
(LP-2.2)
COS
現場
中央
COS
手動
自動
COS
閉
停止
開
CS
閉
開
24Hrタイマによる
サイクリック運転
閉
停止
開
余剰汚泥弁

曝気用コンプレッサ


汚泥ポンプ室現場操作盤
(LCB-4)
COS
現場
中央
CS
停止
運転
水処理施設動力盤
(LP-2.2)
COS
手動
自動
CS
停止
運転
タイマによる
間欠運転(自動交互)
停止
運転
曝気用コンプレッサ